

3 類型	鉦工業品	通巻番号	5 - 2 1 - 0 3 1
地域資源名	若狭塗・若狭塗箸	認定日	平成 2 2 年 2 月 1 6 日
地 域	福井県小浜市	所管省庁	経済産業省

事業名：UV樹脂を用いたファッションアイテムとしての若狭塗箸及び関連商品の開発・製造・販売

会社名：株式会社マツ勘 所在地：福井県小浜市北塩屋16-5
 連絡先：TEL：0770-52-5151 HP：http://www.matsukan.com
 FAX：0770-53-0523

事業概要（新たな活用の視点）

- ・当社では、小浜市の地域資源である若狭塗箸の技術を活用し、消費者の新デザイン需要に対応するため、若狭塗箸の代表技術の1つである加飾技術（箸に装飾を施すこと）を使った商品開発を行ってきた。
- ・従来、塗装には合成樹脂塗料を使用しており、長時間の乾燥が必要なため、木地に反りやねじれが発生し、不良率を上げる原因となっていた。
- ・本事業では、UV樹脂を使用しコーティングすることにより不良率の低下を図り、デザイン性・利便性の高い次の3つの箸及び関連商品（箸ケース、箸置き等）を開発し製造・販売する。

ネイルアートを施した箸

コンパクト携帯箸 a（ワンタッチ型）、b（折りたたみ型）
シリコン箸



【ネイルアートを施した箸】



【コンパクト携帯箸 a（ワンタッチ型）】



【コンパクト携帯箸 b（折りたたみ型）】



【シリコン箸】

売れる商品づくり（競争力、市場性、販路）

競争力

- ・ネイルアートの装飾技術を箸作りに活用し、これまでにない装飾・デザインが出来る。
- ・乾燥時間の短縮により、金属部品等との接合が容易になったため、利便性が高い形状の携帯箸の開発が可能となった。

市場性

- ・箸は、近年ひとりが複数膳箸を所持する傾向にあることから、拡大が見込める。

販路

- ・特性でもある高いデザイン開発を行える加飾技術を最大限活かし、小売り・直接卸売りを重点に進める。
- ・新分野であるファッション雑貨市場等へも参入していく。

地域資源における関係事業者との連携

- ・当社は地元生産を基本としていることから、地元の箸生産会社に生産を委託する等、地元協力会社と連携を図り地域を活性化させる。